

2019年8月29日

株式会社三菱UFJ銀行

## アフリカ輸出入銀行との貿易・投資促進に関する協力を目的とした覚書の締結について

株式会社三菱 UFJ 銀行（取締役頭取執行役員 <sup>みけ かねつぐ</sup>三毛 兼承、以下 当行）は、今般、アフリカ輸出入銀行（The African Export-Import Bank）との間で、アフリカにおける貿易・投資促進に関する協力を目的とした覚書（以下 本覚書）を締結いたしました。

アフリカ輸出入銀行は、1993年に設立された51カ国が加盟するアフリカの地域開発金融機関であり、同地域における貿易・投資の促進および拡大を目指しています。

成長著しいアフリカは今後も、人口増加に伴う、市場の拡大や海外からの投資拡大により、更なる成長が期待されています。今後も、日系企業のみならず、アフリカの開発に携わる国、国際機関や民間企業のアフリカへの更なる関心の高まりが見込まれています。

当行は、前身である横浜正金銀行による1926年のエジプト・アレクサンドリア駐在員事務所開設以来、90年以上にわたり、アフリカにおいてお客さまとともに歩んでまいりました。

当行は、本覚書の締結により、アフリカにおける貿易・投資に関する情報交換や貿易金融等の分野における連携を一層強化し、同地域で事業を展開されるお客さま、同地域への貿易・投資を検討されるお客さまへのサポートをこれまで以上に充実させてまいります。

以上